

県政記者クラブ 各位

岩手県保健福祉部医療政策室

インフルエンザの流行状況（流行シーズン入り）について

本年第40週、10/2(月)～10/8(日)における本県の1定点医療機関当たりのインフルエンザ様疾患の患者発生状況（定点報告）が**1.02**となり、**流行開始の目安**としている**1.0**を上回ったことから、**流行シーズン**に入りました。昨年の流行シーズン入りは、令和4年12月（第49週）でした。各報道機関にあっては、県民への注意喚起等に御協力くださるようお願いいたします。

インフルエンザ様疾患の患者の発生状況（定点あたり報告数）

区分	第36週	第37週	第38週	第39週	第40週
	(9/4～9/10)	(9/11～9/17)	(9/18～9/24)	(9/25～10/1)	(10/2～10/8)
岩手県	0.92	0.60	0.89	0.90	(※) 1.02
報告数の多い地域(保健所管内別)	奥州: 2.50	奥州: 1.14	一関: 2.57	一関: 1.57	久慈: 4.00
	中部: 1.67	盛岡市: 1.00	久慈: 1.00	奥州: 1.29	中部: 2.40
	県央: 1.00	一関: 1.00	中部: 0.90	盛岡市: 1.00	盛岡市: 1.00
	盛岡市: 0.91	久慈: 0.67	盛岡市: 0.82	中部: 1.00	奥州: 0.71
	釜石: 0.89	宮古: 0.60	県央: 0.78	大船渡: 0.80	釜石: 0.67
全国	4.48	7.03	7.09	9.57	集計中
報告数の多い都道府県	沖縄県: 13.43	沖縄県: 20.85	沖縄県: 22.46	沖縄県: 25.93	
	長崎県: 8.80	千葉県: 14.54	千葉県: 15.14	千葉県: 19.56	
	千葉県: 8.58	愛媛県: 12.07	愛媛県: 14.07	大分県: 19.55	
	福岡県: 7.56	佐賀県: 11.95	宮崎県: 14.00	山口県: 19.39	
	宮城県: 7.34	東京都: 11.37	大分県: 13.79	東京都: 16.58	

流行入り

出典：感染症発生動向調査週報〔国立感染症研究所、岩手県環境保健研究センター〕

※ この定点報告は、県内 63 の医療機関から、毎週インフルエンザ様疾患の患者数の報告を受けているもので、目安として 1.0 を上回ったら流行入り、10.0 以上で注意報レベル、30.0 以上で警報レベルとしています。

【県民への注意事項】

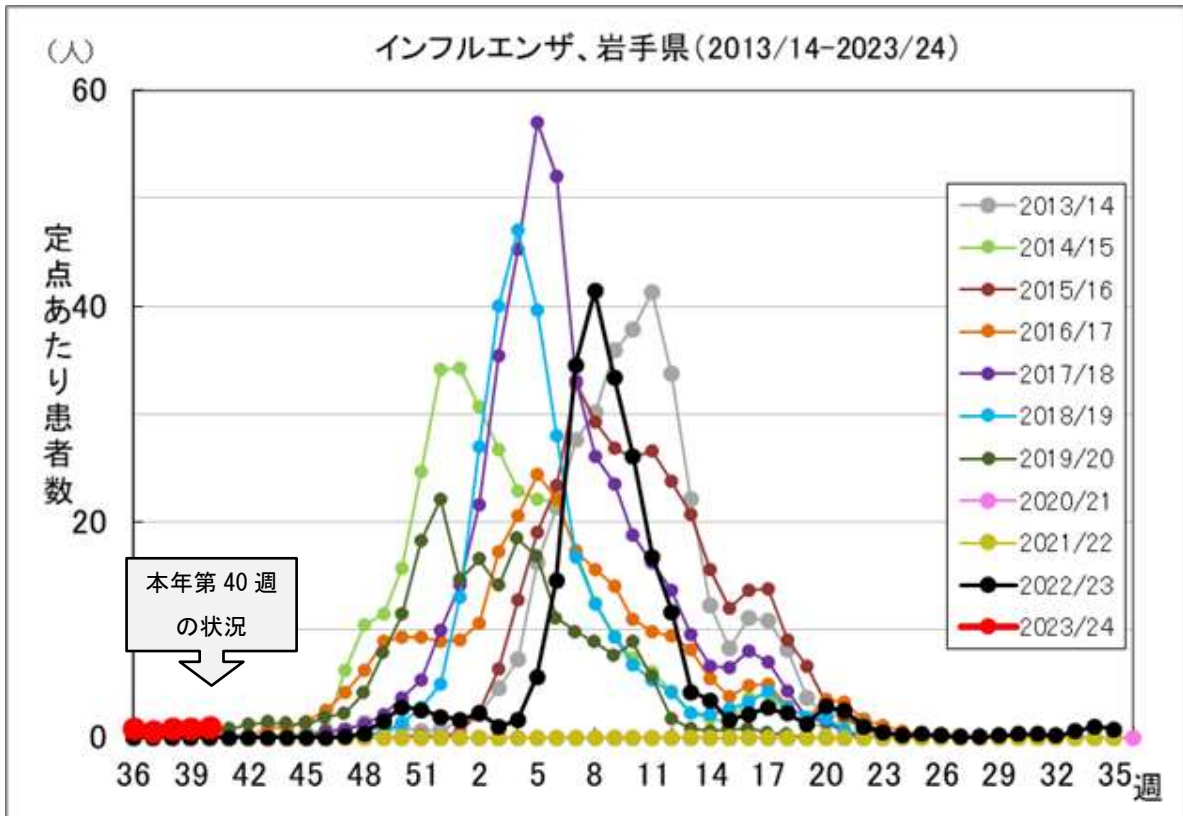
- 通常、インフルエンザは、年末から徐々に患者数が増え始め、**12月から3月にかけて大きな流行**を見せます。
- 県民の皆様には、更なる感染予防対策の徹底をお願いします。
 - ・ **手洗い・咳エチケット**を励行する。
 - ・ **十分な栄養や睡眠**をとるなど、体調を管理する。
 - ・ かかってしまった（症状がある）場合には、無理をして学校や職場などに行かず、**休養する**。
- インフルエンザの発症後3～7日間は、ウイルスを排出すると言われていています。**医師の指示に従い**、処方された薬は飲みきる、お薬等で熱が下がったとしてもすぐに登校（出勤）しないなど、**感染拡大防止に御協力**をお願いします。
- インフルエンザ流行に伴い、医療機関では院内感染を防ぐために、**入院患者の面会制限**を行うことがあります。**医療機関の指示**に従うよう御協力をお願いします。

（担当：木村 感染症課長、佐々木 主任主査 電話 019-629-5417）

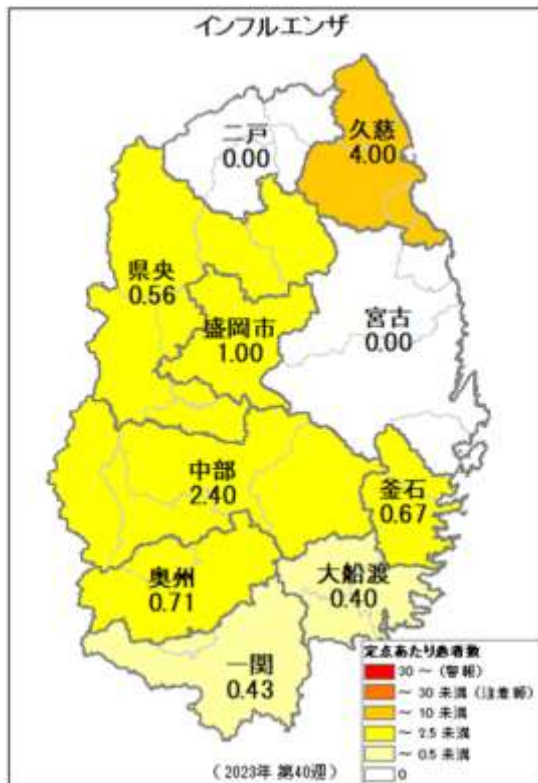
裏面資料参照

【参考】

1 各年の流行状況



2 2023年第40週の保健所管内別の状況



3 本県の過去の状況

シーズン	各シーズンの流行入り・注意報・警報を超過した週				
	流行入り 定点あたり患者数1.0人	注意報発令 定点あたり患者数10.0人	警報発令 定点あたり患者数30.0人	ピーク	定点あたり患者数
2012/2013	50	2	4	5	34.58
2013/2014	48	5	8	11	41.28
2014/2015	47	48	52	1	34.3
2015/2016	1	3	6	6	32.88
2016/2017	45	2	-	5	24.45
2017/2018	48	1	3	5	56.98
2018/2019	50	1	3	4	47.11
2019/2020	42	50	-	52	22.06
2020/2021	-	-	-	-	-
2021/2022	-	-	-	-	-
2022/2023	49	6	7	8	41.37
2023/2024	40	-	-	-	-

※この定点報告は、県内63の医療機関から、毎週インフルエンザ様疾患の患者数の報告を受けているもので、目安として1.0を上回ったら流行入り、10.0以上で注意報レベル、30.0以上で警報レベルとしています。

国土交通省国土政策局「H29年1月1日時点国土数値情報(行政区域データ)」をもとに岩手県が編集・加工した。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)を使用した。(承認番号 平29情使、第675号)